

理解推進事業

パソコンやスマホをうまく利用して
行きたいイベントに参加しよう！

ハンディのある方を対象としたイベントや、障がい者団体主催の催しを探す際はパソコンでホームページ検索を行ってみるのはいかがだろうか。公益社団法人東京都障害者スポーツ協会が運営する「TOKYO障スポ・ナビ」や、一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会の「バリアフリー&障がい者スポーツ情報サイトWAHHO！（ワッホー）」など、多くのサイトに各種イベントの開催情報やスポーツ講習会、講演会などの募集要項が掲載されている。これらをヒントに自分が必要とする情報を見つけて、地域外のイベントにも積極的に足を向けてはいかがだろうか。新たな充実が得られるかもしれない。

資源化センター事業

夏を思わせる陽気で処理量も増
5月も右肩上がりの90トン超え
5月の作業実績は13日間でおよそ65時間、総選別量は前月に比べ4%ほど多い約96トンとなった。
異常なほどの高温が続いた5月、31日の都心は、統計を取り始めた1876年以降で最も高い32.2度を記録した。雨も少なく、このまま暑い日が続けば飲料消費量も増え、センターの処理量も増えることが予想される。



①幹線沿いにある大規模処理施設
②流れてくるピンのふたを外し色別に分ける。一瞬も気が抜けない作業が夕方まで続く。

加盟団体からのお知らせ

- アートひまわり 南野3-15-1 5階 ☎373-8455
- NPO 法人あしたや共働企画 諏訪5-6-3-101 ☎372-3690
- NPO 法人暉望(色えんぴつの家・グループ TOMO) 永山3-9 ☎372-3382
- NPO 法人くぬぎ 永山3-9 ☎375-2583
- NPO 法人どんぐりパン 諏訪5-6-3-105 ☎371-9236
- サンクラブ多摩 南野3-15-1 5階 ☎356-0308
- 多摩市視覚障害者福祉協会 聖ヶ丘1-28-26-103 ☎372-8051
- NPO 法人多摩市身体障害者福祉協会 南野3-15-1 3階 ☎338-7009
- 多摩市手をつなぐ親の会 落川1234-2 ☎371-8809
- 多摩市聴覚障害者協会 聖ヶ丘1-19-5-201 FAX 372-0939

4 ※の一まの『HOT ほっと』は2014年9月号、本部で発行しておりました『多障協だより』は2014年1月発行の冬号をもって最終号とさせていただきます、2014年9月より2つを統合し『月刊relier』としてリニューアル発行させていただいております。法人ともども今後ともよろしく願いいたします

移動支援事業

暑い夏を涼しく楽しく
ヘルパー利用でおもしろ体験の旅に

①多摩市から1時間ほどで行ける新江ノ島水族館ではイルカやペンギンショーが楽しめる。美しく優雅に泳ぐさまざまな種類のクラゲは見ているだけでうっとりしてくる



好天に恵まれ暑いぐらいの陽気が続いた5月は、行楽地を中心とした外出で49件の利用があった。電車好きの利用者のなかには上野東照宮や大仏を見て回った後、わざわざ3月に開業したばかりの上野東京ラインを利用して帰宅した人もいた。ほかに新江ノ島水族館やNHKスタジオパーク、サンリオピューロランドなど。

の一まよりお知らせ

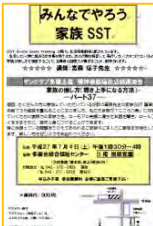
ネパール地震救援金の受付は6月末まで
小さな善意を大きな力に！
支援センターの一までは6月30日まで、開所時間中にセンター内に設置したボックスで、先のネパール大地震被災者を援助するための救援金を受付中。お寄せいただける方は直接の一まへ。

報道によると5月25日現在、ネパール国内の死者数8650人。全壊家屋49万戸、地震発生から1か月以上が経過したが、気の抜けない状況はまだ続く
◆多摩市障がい者支援センターの一ま
・住所/多摩市関戸4-19-5 市立健康センター4階
・開所時間/ 祝日を除く火～土9:00～17:00



サンクラブ多摩 加盟団体紹介

1995年に設立された家族会。精神障がい者の自立と福祉の充実を目的に学習・交流会やレクリエーション、各種啓発活動を行っているほか、医療や保健・福祉に関する相談なども受付けている。
①7月4日には唐木田の総合福祉センターで「みんなでやろう家族SST」と題した講演会を開催。講師のたかしのぶ氏は世田谷区ころの相談室カウンセラーとして多くの家族や当事者を対象に30年近くSSTを続けている。会場は5階の視聴覚室。午後1時30分から。参加費は無料



多摩市障害者福祉協会



つながりを力に、人と人を結ぶ
月刊多障協通信 ルリエ



発行：多摩市障害者福祉協会
多摩市南野3-15-1 総合福祉センター5階
障害者団体共用室

☎042-356-0308 FAX042-311-2327
ホームページ http://tashokyo.com

多障協だより
衣替えもすませ
夏が来るゾ号
2015年6月25日発行
2015年第2巻第6号通巻10号

relier

目次

- 事業報告
- 第4期多摩市障 害福祉計画が発進!! 1
- 支援センターの一ま 2
- 障がい者就労支援センター 3
- 理解推進事業 4
- 移動支援事業 4
- 資源化センター事業 4
- 加盟団体からのお知らせ 4
- 加盟団体紹介 4
- の一まよりお知らせ 4

連載

- NEWS 1
- 今月の花 1
- プログラムカレンダー 2
- 今月のひと口解説 3
- 現場からの声 3

第4期多摩市障 害福祉計画が発進!!

第4期の計画は平成27年度から3年間の障 害福祉サービスの見込み量とその確保のための方策を示したものである。
策定にあたっては、市民委員会や策定委員会を中心に障がい者生活実態調査、パブリックコメント(意見公募)などが行なわれた。特徴は、国が平成25年4月に施行した障 害者総合支援法を踏まえ施策を展開していること。また、地域生活移行や就労支援などの目標数値を設定したほか、計画の対象に新たに高次脳機能障 害や難病等が含まれたこと、児童福祉法に関わるサービスの見込み量を定めたことなどが挙げられる。
国が既にこの4月から障 害者総合支援法の見直し作業に入り、年内にまとめる方向にあるなか、本計画が目標に向かって着実に前進するよう当事者と支援者、関係機関等が連携・協力することが求められている。

今月の花 紫陽花(あじさい)



梅雨空に映える花、あじさい。梅雨のじめじめをひと時忘れさせてくれる。多摩市の豊ヶ丘にはあじさい緑地がある。花の色変わり”七変化”のためか、花言葉は「移り気」「高慢」「無常」「冷酷」とマイナスのイメージが強い。花びらのように見えるものが装飾花と呼ばれるガク片。土壌の酸度によって花色は変化する。梅雨の晴れ間、近くの公園などで見ごろのあじさいを探してみよう。

NEWS～精神障がい者にも運賃割引制度の適用を!!

身体・知的障がい者にはJRなど民間鉄道各社や航空機、旅客船、バス、タクシーの運賃及び有料道路通行料金の割引があるが、精神障がい者には適用されていない。公益社団法人全国精神保健福祉会連合会では、他の障がい者と同等の割引適用を求める全国運動を展開中だ。同連合会の生活実態調査によると、精神障がい者の1か月の平均収入は約6万円で、うち2割の方は無年金という経済的に厳しい状況が分かった。精神障がい者だけを適用除外にすることは、各国内法の理念や趣旨に反するとも言われる。早急な改善を望みたい。

※『relier』は「つながり」や「結びつき」を表わすフランス語。人と人、地域と地域をつなげることで真の共生をめざしたいという意味を込め、リニューアルした広報誌にこの名前をつけました

5月リラックス体操報告

7名が参加。中国語数字の発音練習、音楽をかけながら練習十八法(前段)を行った。参加者からは「眠気が取れる」「疲れた」「気持ちよくなった」「体調が良くなった」などの声があがった。



投稿広場



〇〇(オー)さん投稿 手工芸品 『つばめと藤の花』

5月相談件数

相談人数は、前年同月比65%増の203名。大きな要因として、関係機関からの計画相談に関する相談や、未契約者から体験利用に関する相談が多く、それぞれで前年同月と比べ2倍増加した。
件数は、前年同月比28%増の396件。季節の変わり目や急激な気温差もあり、体調を不安に思う方が多く、医療や健康、生活に関する相談が全体の25%を占めた。
5月の新規登録は1名であった。

今月の映画『相棒 劇場版Ⅲ-巨大密室! 特命係 絶海の孤島へ』

太平洋に浮かぶ絶海の孤島で起こった事件と、その裏にひそむ巨大な陰謀に挑む特命係の姿を描く。水谷豊 主演の人気TVドラマシリーズ「相棒」の劇場版第3作。

お知らせ

社会生活力アッププログラムの開始
地域生活プログラムから名称を変更して再開します。
詳細は別紙をご覧ください。

退職のあいさつ

6月20日に退職となりました。短い期間となつてしまいましたが、ありがとうございました。(青木)

利用者ミーティングお休み

毎月第1土曜日に実施している利用者ミーティングは、外出プログラムの為お休みです。

コーラスで歌いたい曲を募集します

好きな曲やみんなで歌ってみたい曲を今月25日のプログラムで挙げてください。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 イブニングタイム 17:45~19:30	4 外出プログラム たまどうぶつこうえん 多摩動物公園 10:00~15:30
5 やすみ	6 やすみ	7	8 リラックス体操 14:00~15:00	9	10 イブニングタイム 17:45~19:30	11 映画会 『相棒 劇場版Ⅲ-』 13:30~15:30
12 やすみ	13 やすみ	14	15 スタツ会議 10:00~12:00 社会生活力アッププログラム 14:00~15:30	16	17 イブニングタイム 17:45~19:30	18
19 やすみ	20 やすみ	21	22 リラックス体操 14:00~15:00	23	24 イブニングタイム 17:45~19:30	25 コーラス 14:00~15:30
26 やすみ	27 やすみ	28	29	30	31	

実績報告

計画相談に関する相談増

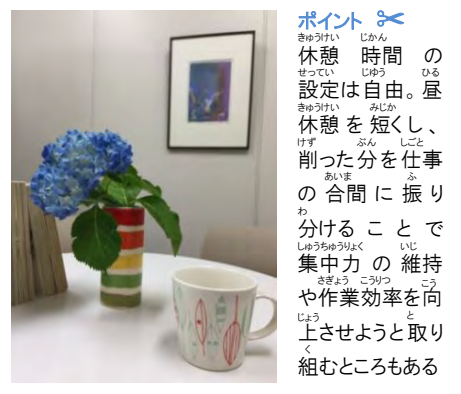
5月の実績は、相談件数が377件で前年同期とほぼ同じ。方法別では電話での問合せが最も多く、内訳をみると就職前の相談が前年と比べて約2倍増えたのに対し、就職後の相談は約3割減となった。半数近くが登録者本人からで、昨年は会社、家族の順で相談が多かったが、計画相談が増加したこともあり、市などの関係機関、会社、家族の順となっている。

5月の新規就職者は4名。仕事内容は、事務が2名、清掃1名、販売・接客が1名であった。新規登録者は3名。

今月のひと口解説

労働時間と休憩時間

労働基準法では、労働時間が6時間を超える場合は45分以上、労働時間が8時間を超える場合は60分以上の休憩時間を労働者に与えることが義務付けられている。また休憩時間は、原則として自由に使うことができ会社は労働者の休憩時間の過ごし方を強制することはできない。労働基準法上、休憩時間を自由に過ごすことが認められているのは、休憩時間が会社の管理下に置かれない時間であること、つまり労働時間ではないことを意味する。このため休憩時間は労働時間にカウントされず給料が支払われなくても法律違反にはならない。



ポイント
休憩時間の設定は自由。昼休憩を短く、削った分を仕事の合間に振り分けることで集中力の維持や作業効率を向上させようとする取り組みもある

社会人のルール守っていますか?

今年度第2回の生活支援プログラムは「企業におけるビジネスマナー」。株式会社キューピーあいの定着支援担当・藤岡氏を講師に迎え、ビジネスマナーについて勉強した。そもそもビジネスマナーは何のために必要なのかという基本的な考え方から始まり、集団の中で皆が気持ちよく過ごすために大切だということ、仕事をするために必要であるということを確認。参加者は資料を見ながら自身の行動を振り返ったり、藤岡氏の質問に答えたりと意欲的に参加。後半では、おじぎや挨拶の仕方を実際に練習した。手の位置やタイミング、角度等、細かく指導してもらった。



〇真剣な態度で講師の言葉に聞き入る

〇おじぎの角度は30度立上がり一歩下がったところで机の端が見えるところまで頭を下げる

職場ルボ編 vol.2

イトキングリーンアイ株式会社 現場からの声

原宿駅から徒歩約5分。幹線道路沿いに並ぶイトキン関連のビルの1つにこの特例子会社がある。社員個々の能力に合わせて人材を配置するという考え方のもと、2014年7月に入社したAさんはパソコン業務を行なっている。入社当時を振り返り「コミュニケーションも不得手な印象があり、声も小さかったが今は「朝礼を当番制にする」「本人が頑張ったことを認める」「性格を把握する」といった関わり方の工夫で格段の成長が見られています」と上司のHさん。「以前はエレベーターに真っ先に乗り込み、真っ先に目的階で降りていました。しかし、目上の方がいらつしやる場合の所作を伝えたところ、今は自発的に適切な行動が出来ます」。社会人としてのマナー教育も行なっている。この6月からは新規事業であるリネンサプライ事業を任せられることも決まった。『他でもない本人だから出来る作業』であるということが本人の自信とやる気につながっている。「現在切り出しの進んでいない社内業務も1つずつ具現化することで障がい者の能力発揮を促し、他者の役に立つ喜びや自身の達成感を味わってもらいたい。そんな社内環境を整えることが特例子会社としての重要な使命であると考えています」。担当者の言葉からは障がい者を雇用する会社の責務を感じていることが伺えた。

イトキングリーンアイ株式会社
本社：渋谷区千駄ヶ谷3-1-1イトキン原宿ビル5階
代表者：代表取締役社長 宮尾 登
設立：2012年3月(特例子会社)
業務内容：社内物流業務(東京・大阪・茨城)、郵便社内メール、取り扱い、総務事務、名刺作成、社内清掃、リネンサプライ事業(2015年6月スタート)
従業員数：93名(2015年5月末現在)

